

# まつど議会だより

発行／松戸市議会  
編集／広報委員会  
千葉県松戸市根本387-5  
TEL 047(366)7382



松戸市議会の情報はホームページからもご覧いただけます。(http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html) 右のQRコードもご利用ください。

## 松戸市立総合医療センターがオープンします



すべての人に「来て良かった」と思われる病院を目指し、平成29年12月27日（水）開院を予定しています。新病院では救急救命医療・小児周産期医療・がん診療など高度急性期医療を担い、災害拠点病院として、地域の安全を守ります。

### 市議会トピックス

#### 伊勢丹松戸店に関わる 議案第12号の審議から

- 経営状況が把握できない資料の不明確さ。
- フロア賃貸料の妥当性に対する説明の不十分さ。
- 経済効果を見込んだ試算の甘さ。等

以上のことから当該案件は、その是非を判断できないとして、今回の審議から外すとした修正案を全会一致で可決しました。なお、詳細は市議会ホームページから議会中継をご覧ください。

### 松戸市議会の情報を ホームページで公開しています。



松戸市議会

検索



松戸市議会のホームページへ  
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html> 議会中継

本会議の様子は、松戸市ホームページのまつど市議会の「インターネット議会中継」からご覧いただけます。パソコンだけでなく、スマートフォン・タブレット型端末でも視聴が可能となりました。

ライブ放映は、本会議開始から終了まで議場の様子を放映します。ライブ放送終了後は、会議開催日の翌日夜から録画を公開しています。

また、「松戸市議会会議録検索システム」では、過去の会議録も公開していますので、どうぞご利用ください。

インターネット放映アクセス件数41万6983件  
(平成17年6月開設～平成29年9月末)

### 9月定例会

平成29年9月定例会を8月29日から9月25日まで開催しました。まず、市長から提出のあった教育委員会委員の任命議案1件および人権擁護委員候補者の推薦議案3件に同意し、その他28年度決算の認定議案10件、一般議案12件、市民の方から提出された請願1件を各委員会において審査しました。審査の過程において、総務財務常任委員会では、29年度一般会計補正予算のうち「生涯学習・市民活動支援拠点づくり事業」については、市が伊勢丹松戸店から一部借用を予定しているフロアのテナント料として、10年間で総額約21億円を支払うことにに対し、幾多の疑問を呈するも、明確な回答が得られず、その賛否を判断するまでには至らなかったことから、この部分を削除するとした修正案を全会一致で可決しました。

最終日には、これらの案件のほかに議員提出議案6件を上程し採決しました。

（2面に審議結果、3・4面に決算審査の主な質疑、8面に討論を掲載）

なお、31人の議員が市政に関する一般質問を行いました。

# 9月定例会審議結果

番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決	番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決
<b>認定</b>					<b>第19号</b> 松戸市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定 市道における道路標識の寸法に係る規定方法を整理し、速やかな道路行政を実現する。				
第1号	平成28年度松戸市一般会計歳入歳出決算	決算審査特別	認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第2号	平成28年度松戸市国民健康保険特別会計歳入歳出決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第3号	平成28年度松戸市松戸競輪特別会計歳入歳出決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第4号	平成28年度松戸市下水道事業特別会計歳入歳出決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第5号	平成28年度松戸市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第6号	平成28年度松戸市駐車場事業特別会計歳入歳出決算		認定	全会一致	建設経済	可決	全会一致		
第7号	平成28年度松戸市介護保険特別会計歳入歳出決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第8号	平成28年度松戸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
第9号	平成28年度松戸市水道事業決算		認定	全会一致	建設経済	可決	全会一致		
第10号	平成28年度松戸市病院事業決算		認定	多数意見	建設経済	可決	全会一致		
<b>市長提出議案</b>					<b>第20号</b> 松戸市営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 公営住宅法の改正に伴い、収入の申告が困難な入居者に対する家賃の決定方法等を定めるとともに、条例で引用する同法等の条項を整備する。				
<b>第12号</b> 平成29年度松戸市一般会計補正予算(第2回)修正案 伊勢丹松戸店の一部フロアを賃借し生涯学習・市民活動支援等の拠点とする事業の経費を原案から削除する。					総務	可決	全会一致		
<b>第13号</b> 平成29年度松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第1回) 急を要する事業を計上するとともに、決算に伴う精算等を行う。					健康福祉	可決	多数意見		
<b>第14号</b> 平成29年度松戸市介護保険特別会計補正予算(第1回) 急を要する事業を計上するとともに、決算に伴う精算等を行う。					健康福祉	可決	多数意見		
<b>第15号</b> 平成29年度松戸市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回) 急を要する事業を計上するとともに、決算に伴う精算等を行う。					健康福祉	可決	多数意見		
<b>第16号</b> 平成29年度松戸市病院事業会計補正予算(第1回) 千駄堀地区新病院建設費に対する県補助金の変更に合わせ補正する。					健康福祉	可決	全会一致		
<b>第17号</b> 松戸市北山会館条例の一部を改正する条例の制定 北山市民会館の和室の一部洋室化に伴い、部屋の名称を変更する。					健康福祉	可決	全会一致		
<b>第18号</b> 松戸市夜間小児急病センター条例の一部を改正する条例の制定 松戸市立総合医療センターの開設に伴い、夜間小児急病センターの位置を変更する。					健康福祉	可決	全会一致		
<b>第21号</b> 国保松戸市立病院附属看護専門学校等の一部を改正する条例の制定 松戸市立総合医療センターの開設に伴い、附属看護専門学校の名称を変更する。					健康福祉	可決	全会一致		
<b>第22号</b> 契約の締結(六和クリーンセンター解体工事) 老朽化等により休止した六和クリーンセンターを解体する。					教育環境	同意	全会一致		
<b>第23号</b> 千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議 千葉県内の軽自動車税の賦課徴収に関する申告書の受付等に関する事務について、継続性及び安定性の観点から、千葉県市町村総合事務組合において共同処理を実施する。					総務	同意	全会一致		
<b>第24号</b> 教育委員会委員の任命(市場卓氏)					-	同意	全会一致		
<b>第25号</b> 人権擁護委員候補者の推薦(高橋むつき氏)					-	同意	全会一致		
<b>第26号</b> 人権擁護委員候補者の推薦(鳥尻武雄氏)					-	同意	全会一致		
<b>第27号</b> 人権擁護委員候補者の推薦(河西光江氏)					-	同意	全会一致		
<b>議員提出議案</b>									
第8号	北朝鮮の弾道ミサイル発射強行に抗議し、軍事衝突回避に向け毅然とした対応を求める意見書	-	否決	多数意見					
第9号	核兵器禁止条約への調印を求める意見書	-	否決	多数意見					
第10号	オスプレイの飛行中止と木更津駐屯地での定期機体整備撤回を求める意見書	-	否決	多数意見					
第11号	全国森林環境税(仮称)の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書	-	可決	多数意見					
第12号	食品衛生管理の国際標準化を求める意見書	-	可決	多数意見					
第13号	受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書	-	可決	全会一致					
<b>請願</b>									
第6号	就学援助の入学援助金前倒し支給を求める請願	教育環境	不採択	多数意見					

## 人事案件

教育委員会委員1人、人権擁護委員候補者3人の、任命および推薦に同意しました。(敬称略)

- 教育委員会委員 **市場卓**
- 人権擁護委員 **高橋むつき・鳥尻武雄・河西光江**

## 意見書 3件提出

地方自治法第99条の規定により国会および関係行政庁に対し、下記の意見書を提出しました。

- 全国森林環境税(仮称)の早期創設及び林業の成長産業化と森林の適切な管理の推進を求める意見書
- 食品衛生管理の国際標準化を求める意見書
- 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書

## 委員会の審査から

9月7日・8日・11日・12日に各委員会を開催し、提出された議案等について審査しました。  
ここでは、その審査の中での主な質疑・答弁(要点)を掲載します。

### 総務財務常任委員会

議案第12号 平成29年度松戸市一般会計補正予算(第2回)

問 庁舎管理事業における本館階昇降機の利用見込み数と利用対象者は。また、安全対策について市の考えを伺う。

答 昇降機の利用見込み数は想定していないが、各選挙の期日前投票会場や市民税申告会場等に本館2階会議室を使用することが多い。そのため市民から直接1階から昇降機で上がりたいとの声があがっている。昇降機は、車椅子で乗車する仕様となっており、車椅子で来庁される方や階段の上り下りが困難な方は、昇降機利用の要望があれば庁内備え付けの車椅子に乗りし昇降機が利用できる。また、昇降機は、落下防止

### 健康福祉常任委員会

議案第13号 平成29年度松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

問 国民健康保険の広域化に伴うシステム改修費等は、全額が国からの補助金として交付されるのか。

答 システム改修に伴う国からの補助金には上限が定められており、その範囲内であれば全額交付される。現在、本市のシステム改修費は補助の範囲内であるため、全額を国から交付されている。

議案第18号 松戸市夜間小児急病センター条例の一部を改正する条例の制定について

問 夜間小児急病センターが移転するにあたり、利用者への周知をどのように考えているか。また、移転先には、夜間でも利用者が分かりや

用の安全バーを装備し、利用の際には職員が昇降機の手操作と、利用階まで案内を行う体制をとっている。  
問 学校体育備品整備業務における小学校の遊具等の整備状況と今後の整備予定について伺う。  
答 小学校では、一日も早く子どもたちが楽しく、体力づくりができる遊具の整備が急務と捉えているが、平成28年度末では109基の遊具が使用禁止となっていた。29年8月末までは39基の遊具が使用可能となっていたが、70基は使用禁止のままとなっている。引き続き、遊具を含めサッカーゴール・バスケットゴール合わせて22基を修繕したいと考えている。今回の補正予算により遊具約20基とゴール数基の修繕が可能となり、今後、全体のバランスを考えながら授業で使う遊具を優先し、整備を進めて行く予定である。

### すい動線が確保できているか。

答 新病院「松戸市立総合医療センター」の開設に伴い、夜間小児急病センターも、平成29年12月27日午後6時から移転先での開院を予定し準備を進めている。  
まず、移転については、本市の医療情報サイト「健康医療都市まつど」や子育て情報サイト「まつどDE子育て」等のホームページで案内するとともに、松戸市医師会を通して、診療所や病院にチラシを配付し周知することを考えている。次に、利用者分が分かりやすい動線の確保については、新病院正面入口から夜間小児急病センターまでの通路随所に看板を設置して経路を案内する。また、夜間小児急病センター入口には夜間照明を設置する。今後も、移転開院を周知するとともに、夜間でも迷わずに来院いただけるよう努めていく。

### 教育環境常任委員会

議案第22号 契約の締結について  
(六和クリーンセンター解体工事)

問 入札額が同額となり落札者の決定がくじ引きになる事案は、最近増えているのか。

答 最低制限価格による入札では、従前は最低価格を事前公表していたが、今回は計算式のみを公表し、適正な積算が可能な業者が受注できるよう改めた。業者においては、近年積算ソフト等を使用し、積算能力が向上したこともあり、業者間の価格競争の結果くじ引きが発生している。

問 解体工事の中に、汚染土壌の除去工事が含まれているが、敷地内の土壌の状況は。

答 本解体工事に先立ち、平成26年度に実施した土壌汚染の概況調査

および土地の履歴調査に基づき、土壌汚染の範囲を特定するために27年度に詳細調査を実施した。調査の結果、環境基準を超える鉛とフッ素が確認されたため適正管理の観点から仮養生を実施した。また、ダイオキシン類が検出された箇所は汚染土壌を除去し、一時保管している。今後関係法令を遵守し、本解体工事に併せ処分委託を行い、汚染物質が確実に除去されたか再調査を行う。

請願第6号 就学援助の入学援助金前倒し支給を求める請願

問 平成30年度から先行して新中学1年生への前倒し支給が可能となったのは、文部科学省の方針変更以外に何か状況に変化があったのか。

答 基本的には、29年3月31日付けの文部科学省通知が根拠となっているが、新小学1年生も他市の動向を加味した上で、検討を進めている。

### 建設経済常任委員会

議案第19号 松戸市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定について

問 道路標識には寸法や素材、厚みなどに規定はあるのか。また、市道に道路標識はどのくらいあり、今後、新たに道路標識を増やす考えはあるのか。

答 道路標識の寸法については規定があり、一般的に45cm×45cmであり、現行の条例では3倍まで拡大することが可能である。また、素材や厚みについても、それぞれ規定で決められている。

市内には、案内標識が約50カ所、学校ありなどと表示されている警戒標識が約2100カ所、最高速度を時速30キロに制限するゾーン30など

の補助標識は約30カ所あり、合計で約2200カ所設置されている。

問 道路標識の設置には、どの程度の費用がかかるのか。また、道路標識の交換や補修はどのように行っていくのか。

答 道路標識の費用は、警戒標識が1基6万円、案内標識は大きなものになると、1基4万円になる。経年劣化した道路標識は、市民からの意見、要望や職員のパトロールの中で確認したものから対応している。なお、順次補修で対応していることから、特別な予算措置をせずに修繕費で対応は可能である。

### 建設経済分科会

- ◎ 康一 理之子 作敏 京彦
- ◎ 照英 ジ 麻啓 妙栄 知俊
- ◎ 居東 根瀬 中橋 口井 田林
- ◎ 田伊 関岩 山高山 大 中平

### 教育環境分科会

- ◎ 人美 薫 明健 矢子 美一 民
- ◎ 裕由 智 信 正 能 曉
- ◎ 松角 田田 木木 輪村 所山 沢
- ◎ 末諸 平増 鈴高 賀木 城深 小

### 健康福祉分科会

- ◎ 明士 子一 尚二 之嗣 雄三
- ◎ 公剛 正 裕 龍 研 勝 秀
- ◎ 箸谷 口 E 尾 川 堀 替 井
- ◎ 飯波 山 D 松原 石岩 張 桜

### 総務財務分科会

- ◎ 幸範 児博 之一 祥行 薫 剛 孝
- ◎ 正茂 健 伸 恵 由 史 英
- ◎ 原谷 塚橋 橋川 山野 口 階 堂 川
- ◎ 織大 大高 市杉 宇津 谷二 階 堂 中

## 決算審査特別委員会委員

平成29年9月 (42人)

委員長 山口 栄作

副委員長 城所 正美

◎分科会委員長 ○分科会副委員長

※議会選出監査委員の鈴木大介・石井勇両議員を除く。

## 平成28年度 決算審査特別委員会 分科会

各常任委員会を基に構成した分科会で、平成28年度決算の審査を行いました。ここでは主な質疑等を掲載します。

### 総務財務分科会

総務費

問 市政協力委員制度から地域代表者制度への移行に伴い、どのような影響があったか。また、制度の導入により苦勞した点は。

答 平成28年度から新たに町会・自治会における市と地域との窓口として、地域代表者制度が始まった。この制度は、今まで市政協力委員個人に依頼していた業務を直接、町会・自治会の団体に依頼することで、市との間に強い協力関係を築くこと、さらに団体に交付金を支払うことで組織力の強化につながった。27年度以前と比較すると、組織運営の健全化や透明化にもつながったと考えている。また、苦勞した点を挙げるとすれば、新制度の考え方や交付金の

申請手続き等、時間をかけ丁寧に説明を行い理解されるように取り組んだことである。今後も地域力向上や活性化のため、制度の充実を図り町会・自治会の支援に取り組む。

問 上水道への緊急遮断弁の設置状況およびその有効性について伺う。

答 緊急遮断弁の設置は平成28年度末までに、市立小中学校16校に設置、29年度は2校に設置予定である。緊急遮断弁は、大規模な地震により破損した配水管からの水の流出を防ぐため、受水槽に設置している。震度5相当の地震発生時に、弁が閉まり受水槽内の水を確保することで飲料水として提供が可能となり、災害時の被災者生活の早期安定のため有効と考えている。今後も緊急遮断弁の設置を継続するとともに、防災情報に注視し研究を進めていきたい。

### 健康福祉分科会

民生費

問 地域放課後児童支援業務を行う放課後KIDSルームの全校展開に向けた現状と課題について伺う。

答 放課後KIDSルームは「松戸市子ども総合計画」の事業として順次開設を進めており、平成22年度から29年度までに、20校の開設を予定している。開設においては、校舎内での実施場所の確保や児童の安全管理など、小学校との協議を調える必要があるため、引き続き協力を求めている。

放課後KIDSルームは、放課後の子どもの居場所としての役割も担っていること認識しており、全校展開に向け教育委員会および小学校と連携を図りながら取り組んでいきたい。

### 国民健康保険特別会計

問 国民健康保険加入者全体に対する所得額100万円以下と200万円以下の割合は。また、そのうち保険料滞納者の割合について伺う。

答 平成28年度決算時における世帯主の所得によると、国民年金賦課世帯9万7841世帯のうち、所得100万円以下が4万3074世帯で全体の44.04%、所得100万円を超え200万円以下が2万4200世帯で全体の24.74%となり、所得200万円以下を合わせると、全体の68.78%を占めている。

また、滞納世帯1万6022世帯のうち、所得100万円以下が6734世帯で全体の42.03%、所得100万円を超え200万円以下が3773世帯で全体の23.55%となり、所得200万円以下を合わせると、滞納世帯の65.58%を占めている。

### 教育環境分科会

総務費

**問** 市民参加型防犯ネットワークカメラで撮影された画像の警察への提供状況は。また、提供に当たって個人情報保護に関する配慮をどのように考えているか。

**答** 警察への画像提供については、平成28年度58件、29年度6月末現在で11件行っている。

画像提供に当たっては松戸市個人情報保護に関する条例に基づき、個人情報保護を適切に管理し、画像の時間は1事案2時間程度として、捜査に對して必要最小限の提供にとどめている。

加えて、DVD等の提供に際しては、個人情報を適切に取り扱うことを、警察に対してその都度確認を

している。

**問** 学校教育相談に関しては、学校等への相談数が増加しているが、それぞれの関係機関との連携はどうなっているか。

**答** 学校教育相談においては、不登校に関する教育相談が中心である。保護者が直接各機関に相談するほか、学校やスクールカウンセラーに相談する中で必要に応じ、教育研究所を紹介され相談することもある。相談を進める中で、今後の支援や、学校体制に関するものを、保護者の意向を尊重し、各機関が相互に情報共有を図っている。不登校で苦しんでいる児童やその保護者の悩みや不安を少しでも軽減することで、学校復帰、その先の社会復帰を目指し、役割を明確にそれぞれの専門性を生かし教育相談を丁寧に行っている。

### 建設経済分科会

土木費

**問** ゾーン30の導入状況はどのようになっているか。また、導入した地域の住民からどのような意見があったか。

**答** ゾーン30とは、生活道路における歩行者の安全な通行を確保することを目的に特定の区域を選定し、自動車の最高速度を時速30キロに制限し、注意喚起の看板や路面標示などの安全対策を併用して区域内の速度抑制を図るものである。

本市の状況は、平成28年度までに7カ所を設定し、29年度は樋野口周辺地区、高木第二小学校周辺地区、小金原7丁目周辺地区の3カ所を予定している。要望箇所としては、現時点で4カ所の要望を受けており、

30年度以降、警察と協議して進めていきたい。

地域住民からは、「速度を上げて通行する車が少なくなった」、「児童が安心して通学できるようになった」などの意見があった。

商工費

**問** 観光ボランティア育成のため、市が流通経済大学と連携して行っている学生観光サポーター養成講座とは、どのようなものか。

**答** 学生観光サポーター養成講座は、学生が本市の観光振興を理解し、自ら案内人となる、国際観光学科のゼミナールで行っている講座である。内容は、学生が本市の観光資源を訪れ、市内の日帰り旅行コースの作成など、学生の視点からどのように本市の観光資源に付加価値を付けることができるかをテーマに講座を開催している。

### 一般質問

9月定例会では、8月30日・31日・9月1日・4日・5日の5日間にわたり、31人の議員が市政に関する一般質問を行いました。その中から、主な質問と答弁の内容をお知らせします。

※議長・副議長および議会選出監査委員は、一般質問を行っておりません。

#### 新松戸のまちづくり

市民クラブ

市川 恵一

**問** 流山市木地区区画整理事業に伴い増加した新松戸7丁目地区の交通量を分散する道路ネットワーク整備の進捗は。

**答** 新松戸7丁目地区と木地区を接続する基幹道路として、あかし公園南側の「市道1地

区819号」、差向橋から新松戸西パークハウスを抜ける「市道1地区833号」、けやき通りの「主要幹線2級市道7号」の3路線を整備する。現在、整備計画について、順次住民へ説明会を実施している。

交通量を効果的に分散させるためには、3路線同時に供用を開始する必要があることから、第6次実施計画よりも1年早い平成30年度に整備に係る予算を計上したいと考えている。

#### がん対策について

公明党

岩瀬 麻理

**問** 乳がん検診時における高濃度乳房が理解できる内容の通知をすることおよび受診者に対し乳房の構成に関する通知希望を把握することはできないか。

**答** 乳房の構成に関する正しい情報を市民に提供する必要性

は十分認識しており、検診会場での説明会や検診通知に説明文を同封する等の周知方法を検討していく。乳房の構成の通知希望の把握については、受診者が希望する場合は、説明した上で結果を郵送している。国でも乳房の構成の通知後の対応については、体制整備の検討が必要としていることから、国の動向を注視し、医師会や関係団体と協議の上、検討していくものと考えている。

#### 北小金駅について

公明党

城所 正美

**問** 北小金駅南口駅舎側の階段および北口通路への屋根の設置について、市の考えを伺う。

**答** 南口階段は、駅を利用する方への安全性や快適性のある通行空間を確保するため、平成28年度に屋根の設置に向けた基

本設計業務を実施しており、現在、屋根の材質やデザインなどの検討を行っている。また、当該事業には鉄道用地内の駅名看板の移設が必要となるため、施設管理者であるJR東日本と協議を始めており、早期の事業実施に向け進めていきたい。北口通路は、JR東日本が所有していることから同社に対し、毎年屋根の設置についての要望活動をしている。今後も駅利用者の利便性の向上を図っていきたい。

#### 子どもを守るための安全対策について

公明党

諸角 由美

**問** 六実女児の痛ましい事件を風化させないために、大人が子どもを見守る意識の啓発として3月を「子どもを守る安全・安心強化月間」とする考えはないか伺う。

**答** 本市では、現在、年に4

回、市民の防犯意識の向上と防犯パトロールへの積極的な参加の促進を目的に防犯パトロール旬間を設けている。

平成29年3月に発生した事件を風化させないためにも、30年以降の3月に、子どもの見守りに対する重要性を訴えることを目的に、見守り活動を推奨する呼び掛けを実施することについては、既に見守り活動を行っている方々や地域の方々の意見を参考にして検討していく。

#### 六間川に架かる三養橋について

公明党

松尾 尚

**問** 六間川に架かる三養橋は、架け替え工事後、どのように改善されるのか。また、工事中における通行止め期間と、安全面を含めたさまざまな地域対策について市の見解を伺う。

**答** 今回の架け替え工事では、

車道幅員4・0mの拡幅に併せ、2・0mの歩道を設置し、歩行者の安全を確保することで改善を図る。工事中における通行止めの期間については、平成29年度下半期から約1年6カ月間行うことを予定している。期間中の地域対策としては、着工前に説明会を開催し、近隣住民の意見を集約するとともに、迂回路への誘導や、歩行者通路の確保など、安全対策を第一に考え工事を進める。

### 40歳以上の方への 就労支援について

公明党  
鈴木 智明

問 現在の40歳以上への就労支援の具体的な内容とその課題は。また、今後の事業として実施できないか伺う。

答 就職活動のスキル向上や再就職のためのセミナー開催、ハローワーク松戸など就労相談

窓口を市ホームページ等で情報提供している。市では、若いうちに経験やスキルを得ることが課題と捉え「まつど地域若者サポートステーション」を開設し、40歳までに就職できるような施策を重点的に行っている。

超高齢社会において年齢にとられず能力や経験を活用することは、地域経済活性化にも重要と認識していることから、関係機関と連携し、より幅広い支援ができるよう改善を図りたい。

### ハートオン相談室の 評価と課題

無所属  
中田 京

問 障がいのある方に対する相談支援専門員の増強および相談室の分かりやすい場所への設置についての考えを伺う。

答 ハートオン相談室の設置により、各事業所の相談内容の集約が可能となり、相談支援専

門員の一助となっている。また、サービス等利用計画の策定件数も増加するなど一定の成果があったと考えている。相談支援専門員の配置については、個々のハートオン相談室の業務量を検証し、それぞれの相談室に見合った人材確保の在り方を検討していく。設置場所については、プライバシーへの配慮や個別相談に対応可能で訪ねやすい相談室となるよう、環境整備について各事業者と協議を進めたい。

### 松戸市立総合医療センター へのアクセスについて

公明党  
伊東 英一

問 八柱駅を起点とする松戸市立総合医療センターのシャトルバスに、稔台駅や松戸新田駅に近い交差点で乗降することはできないか、市の考えを伺う。

答 シャトルバス運行経路上に停留所を設置し、市民の利便

性の向上を図ることについては、多数の意見や要望が寄せられ、路線バス化への課題の一つと捉えている。現在、シャトルバスの運行経路の途中から乗車機会をつくり、バス需要の変動の検証準備に取り組んでいる。今後、コミュニティバス等、市長部局の交通政策との整合性を図り、費用対効果を見極めながら取り組んでいく。



### 安全安心の松戸の まちづくりについて

無所属  
山中 啓之

問 本市の繁華街を中心とした客引き行為を禁止するため、「客引き行為等禁止条例」を制定すべきと考えますが市の見解は。

答 現在の松戸駅前の客引き行為に対して、市や警察によるパトロール等を実施しているが、

一定の効果はみられるものの、解決には至っていない。そこで「松戸市安全で快適なまちづくり条例」を改正し、さらなる客引き行為等の防止対策を強化することを検討している。

具体的な内容としては、客引き行為等の定義、規制する対象や区域を明確にした上で、違反者に対する過料や質問および調査に係る規定、関係者への情報提供などの規定の追加を検討している。

### 環境対策の 改善について

政策実行フォーラム  
谷口 薫

問 栄町地区の水路敷上にあつた鉄塔の一部が撤去されたが、水路上部を歩道化するなど、環境に対する改善策を市はどう考えるか。

答 東京電力の鉄塔が設置されていた市道は、並行する水路

上に個人占用の通路が設けられているため、道路部分と段差が生じ、その段差を解消するため通路の一部が路側帯にはみ出しており、通行の妨げになっている。従って、水路と一体化した蓋を設置することで、個人占用の通路を無くし、通行の安全性を改善できるが、構造上の問題や沿道家屋の出入り口の調整、水道管等の占用物件との調整など解決すべき課題も多く、今後実現に向け研究していきたい。

### ふるさと納税について

公明党  
高橋 伸之

問 兵庫県はふるさと納税制度を活用し「県立学校環境充実応援プロジェクト」として、学校ごとに定めた事業に寄附を募り課題解決に取り組んでいるが、本市でも導入する考えはないか。

答 本市では、寄附メニュー

にある「学校教育推進事業」への寄附金を、担当部署が課題に応じた事業を行い、学校施設の充実や授業・部活動等「教育活動」に役立てている。現在、学校ごとに寄附を募るメニューはないが、卒業生など学校になじみがある方は多く、寄附への関心の高まりが期待される。今後、関係部局と協議し寄附者が関心を持てるメニューを検討していく。



### 電子申請の導入 について

政策実行フォーラム  
関根 ジロー

問 がん検診の申込時および特定健康診査・健康診査受診券の再発行時における電子申請の導入について市の見解を伺う。

答 現在、本市では、がん検診の申し込みの際は、電話や窓口、FAX等で対応しているが、

申込期間の初日には電話がつながりにくい状況がある。また、特定健康診査・健康診査の受診券の再発行については、電話や窓口のみの申請で対応している。それぞれの電子申請の導入については、申込者の禁忌事項や病歴の確認作業など、個人情報取り扱いの課題はあるが、時間の制約も無く利便性が高いものであることから、関係部署とも調整しながら導入に向け検討を進めていきたいと考えている。

不可欠であると認識している。さらに、商店街への買い物客や、小金原支所、市民センターなど周辺施設の利用者の利便性の向上に寄与していると考えている。本件私有地の貸付期間については、平成29年度末で満了となるが、引き続き駐車場用地として活用できるように、契約更新に向け準備を進めていきたいと考えている。

### 小金原中央商店街 駐車場について

市民クラブ  
渋谷 剛士

問 商業振興の観点から小金原中央商店街駐車場の役割は。また、駐車場の今後について、市の考えを伺う。

答 当該駐車場が地元の方々にとって貴重な存在であり、また、商業振興の観点からも必要

不可欠であると認識している。さらに、商店街への買い物客や、小金原支所、市民センターなど周辺施設の利用者の利便性の向上に寄与していると考えている。本件私有地の貸付期間については、平成29年度末で満了となるが、引き続き駐車場用地として活用できるように、契約更新に向け準備を進めていきたいと考えている。



### 肝炎の重症化予防 対策について

公明党  
織原 正幸

問 肝炎ウイルス検査の陽性者全員に受診勧奨のダイレクトメールを送付して、早期治療へつなげることはできないか。

答 本市では、平成28年度から「肝炎ウイルス検査陽性者の

らんでおり、検査陽性者で本事業への参加に同意を得た方に対し、千葉県が指定した検査項目の費用を年1回助成し、アンケート等受診勧奨を行っている。また、29年度には、同意されていない方を対象に受診状況を確認するためにアンケート調査を実施し、その際にリーフレットを同封して、本事業への理解と周知・拡大を図り早期治療につなげるよう努めていく。

らんでおり、検査陽性者で本事業への参加に同意を得た方に対し、千葉県が指定した検査項目の費用を年1回助成し、アンケート等受診勧奨を行っている。また、29年度には、同意されていない方を対象に受診状況を確認するためにアンケート調査を実施し、その際にリーフレットを同封して、本事業への理解と周知・拡大を図り早期治療につなげるよう努めていく。

### 農業について

#### 政策実行フォーラム

増田 薫

**問** 本市の今後の農業の位置づけおよび農産物ブランド化の考えは。また、農業後継者育成のための婚活（姻婚）事業の状況について伺う。

**答** 本市の農業の位置づけとしては、効率的で安定的な農業

経営、環境にやさしい農業の推進等を盛り込み、農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想と整合を図り、計画を策定する予定である。農作物のブランド化については、平成15年度より松戸市農作物ブランド化推進協議会を組織し、協議・検討をしている。29年度は枝豆のブランド化に向け推奨シールを作製した。姻婚事業は、4年目を迎えて2組が結婚し、新たな展開等も模索しつつ事業を進める。

### 住宅政策について

#### 日本共産党

平田 きよみ

**問** 市営住宅の高齢居住者数は。また、松戸市住生活基本計画は平成23年度から32年度までの10年間となっているが、今後、改定する考えはあるか、市の見解を伺う。

**答** 本市における市営住宅入

居者数は、29年3月末現在、2712人でうち公営住宅法で高齢者とする60歳以上の入居者数は、1424人、割合で52・51%である。基本計画については、現在、32年度改定を目指し準備段階に入り、国や千葉県の上位計画等と連携を図っていく。また、高齢者世帯や一人暮らし世帯の増加は認識しており、調査研究や当該計画策定委員会での意見聴取等を踏まえ計画策定に向け進めたいと考えている。

### バイスタンダーフォローアップカードの配布について

#### 公明党

飯箸 公明

**問** 相模原市では、救急現場で応急手当を実施された方に対し、感謝の意と併せて「自らの処置は正しかったのか」など事後に不安やストレスを抱えた場合の相談窓口を記載したバイスタンダーフォローアップカード

(応急手当感謝カード)を配布しサポートしているが、本市でも実施してはいかがか。

**答** 本市では応急手当を実施された方へ、事案ごとに効果を検証し、感謝状を贈呈している。バイスタンダーフォローアップカードの配布については、今後、応急手当を行ったことによる心的ストレス等をフォローすることも含め、すでに取り組んでいる先進市の消防本部を参考として検討していきたい。

### 巡回バスについて

#### まつど自民

大塚 健児

**問** 北部市場跡地にできるショッピングモールに渋滞緩和や来店者の利便性向上のため、事業者に対して、無料巡回バスの運行を要望してはどうか。

**答** 北部市場跡地のショッピングモールは、平成30年度に着

工され、31年度の竣工、開業を予定している。このショッピングモールは鉄道駅から離れた立地にあるため、自家用車での来店が多くなると予想され、周辺道路の交通渋滞が懸念される。事業者も渋滞緩和策を検討しており、中和倉地区のコミュニティバス実証実験についての意見交換をしている。今後、自家用車以外での来店方法を事業者と協議していきたい。

### 安全対策について

#### 公明党

石川 龍之

**問** 弾道ミサイルへの備えとして、避難場所と考えられる建造物の所有者と緊急避難所指定の協定の締結はできないか市の見解を伺う。

**答** 弾道ミサイルへの備えとして、地域別の頑丈な建物や地

下に避難が可能となる施設を調査把握し、有事の際の避難施設として防災マップなどに示すことは重要と考えている。しかし、民間所有の建物等を把握し新たにマップに記載する場合は、建物の所有者に対する必要性を理解してもらうための調整など協定の締結には、さまざまなハードルがある。今後、新たな避難場所となりうる可能性がある施設の把握および場所の指定について調査していきたい。

### 駅周辺の快適な環境の維持について

#### まつど自民

大谷 茂範

**問** 駅周辺の快適な環境を維持するための安全で快適なまちづくり条例の具体的な改正点と施行までのスケジュールを伺う。

**答** 条例の主な改正点として、現行では、拒絶の意思を示す者へ勧誘を続ける行為が対象とな

るが、これに至らない客引き行為等についても対象とすることや、対象業種の拡大、客引き規制区域の設定および違反者等へ過料を課す等の規制・罰則の強化だけでなく、防犯協会等が客引き行為等を指導できる規定を設け、市民や事業者の自主的な取り組みを促進し対策の強化を図る。スケジュールについては平成29年10月1日から1カ月間パブリックコメントを実施し、30年4月1日施行を目指す。

### スマート農業の推進について

#### まつど自民

杉山 由祥

**問** AI等の先端テクノロジーを駆使し生産性、品質再現性を向上させるスマート農業の推進へ支援を行うべきと考えるが、本市のこれまでの農業支援と今後の方向性について伺う。

**答** これまで本市では主に効

率向上のための機械化、環境へ配慮した減農薬および有機質堆肥利用に対し支援を行ってきた。国は農業者の高齢化や新規就農者の不足に対し省力化・情報化等の技術革新が重要と捉え、スマート農業推進の方策等について検討している。このような国の動向を注視し、今後は、農業者が必要とする支援策や、現場でのスマート農業に対する理解がさらに深まるよう講習会等で啓発を図っていきたい。

### ひとり親家庭への経済的支援

#### 日本共産党

山口 正子

**問** ひとり親家庭に対しどのような経済的支援があるか。また、児童扶養手当の支給回数と手当の増額について伺う。

**答** 本市では、ひとり親家庭への経済的支援としては、子ども医療費助成制度、ひとり親家

庭等医療費等助成制度があり、手当では、児童扶養手当を支給している。また、支給回数は法律に基づき年3回支給しているため、自治体で支給回数の変更はできない。しかし、平成29年8月に厚生労働省が手当の支給回数を年6回にする検討を始めたことから、動向を注視していきたい。支給額については、28年度に第2子以降の加算額が倍増となったこともあり、増額は聞いていない。

### 更生保護について

#### まつど自民

張替 勝雄

**問** 犯罪をした者や非行のある少年の立ち直りを支える保護司の活動状況および今後の取り組みについて、市の見解を伺う。

**答** 本市では、更生保護サポートセンターを拠点に67名の保護司が市内8支部で保護観察中

の方への面接や指導を行うなど、犯罪をした者や非行のある少年の立ち直りを地域で支える活動に取り組んでいる。また、平成28年「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行され、犯罪をした者が刑期終了後に居住場所や雇用の確保等の支援は、協力雇用主をはじめ関係機関と連携することが必要とされる。国などの動向を見据え犯罪をした者等の社会復帰支援策について、関係機関等と連携し検討する。

### 生活保護受給者の資産調査について

日本共産党

高橋 妙子

問 生活保護受給者に対する年1回の資産申告に法的義務はあるのか。また、申告に非協力的な場合の対応は。

答 これまでの資産申告は、生活保護を申請する時や収支状況の変動時に提出が必要であっ

たが、保護の実施要領の変更により、年に一度の申告が必要となった。市としても適正な保護を実施するためには必要と認識しているが、資産申告の強制的な対応や未提出を理由に保護の打ち切りはせず、調査の趣旨を丁寧に説明し、協力を得ている。また、生活保護費をやり繰りして蓄えたとしても、その使用目的が生活保護の趣旨に反しないと認められる場合は、生活保護の停止や廃止は考えていない。

### 公共施設の放射線測定について

政策実行フォーラム

DELLI

問 千葉県が市内の県立高校等の放射線量の緊急点検を行った後、県内の汚染状況重点調査地域に指定されている9市の中で、公立小中学校や公園などの市有施設の緊急点検、いわゆるホットスポット探しをしていな

いのは本市だけだが、緊急点検を行う考えはないか。  
答 本市は県からの正式な点検結果が出る前に、県が実施した点検方法や場所を参考に、市有施設の点検を平成29年8月から既に行っている。進捗状況は市立保育所・小中学校および市立高校では点検が完了しており指標値を超える箇所はなかったが、公園等現在調査中の施設もあり、指標値が超えた箇所には適宜低減対策を行っていく。

### 松戸花火大会2017について

政策実行フォーラム

原 裕二

問 今回の花火大会から実施した新たな取り組みの内容は。また、来場者数の増加に結びついていたか。

答 平成29年から、①有料観覧席の販売、②花火大会開催を周知するため専用ホームページ

の開設やチラシ・ポスター、SNSでの情報発信等によるPR強化、③従来のイベントを一新し、歌やお笑いライブなど趣向を凝らした演出の3点を実施した。これらの新たな取り組みが相乗効果となり、大会全体として魅力が高まった結果、来場者数は21万4000人と昨年より1万人の増加につながったと考



### 国民健康保険料の減免について

日本共産党

宇津野 史行

問 自営業者の売り上げ減少による国民健康保険料の減免は可能か。また、その実績について何う。

答 現在、本市では松戸市国民健康保険料減免取扱要綱に基づき自己都合によらない非自発

的な失業者、自然災害を受けた者、疾病・負傷などの要因により一時的に保険料の負担能力が喪失したと認められた場合においては、保険料を減免している。しかし、平成17年度の要綱策定以降は、自営業者の売り上げ減少による保険料の減免実績はない。なお、保険料の減免申請者には、さまざまな事情があるため、個々の実態に即した対応をするべきと考えていることから、今後も柔軟な対応を行っていく。

### ひとり親家庭について

政策実行フォーラム

一階堂 剛

問 ひとり親世帯の保育所(園)や幼稚園の利用状況は。また、国の補助制度に上乗せし、保育料無償化の考えはあるか。

人、幼稚園では28年度交付実績116世帯・121人となっている。現在、保育所(園)では、年収360万円以上で、要件を満たせば保育料を無償化している。また、幼稚園では年収360万円以下のひとり親世帯に対し、28年度から助成額を上乗せすることで、保育料を無償化に近づけている。27年度より預かり保育に助成金を交付し保護者の負担を軽減しており、今後も、国の動向を注視していきたい。

### 幼稚園・保育所(園)と小学校との連携について

市民クラブ

岩堀 研嗣

問 幼児教育から小学校教育へ子どもたちの学びが連続することの重要性和必要性をどのように考えているか。

答 幼児教育から小学校教育への連携については、松戸市子ども総合計画において、重要な

取り組みとして位置づけている。具体的には、年長児童が学校見学や運動会に参加し、入学への期待を高める。また、幼稚園・保育所(園)と小学校の職員による情報交換会を開催し、現場の課題を共有した。さらに、平成28年度から関係部署が一堂に会した情報交換の場となる「幼保小連携庁内会議」を立ち上げ、幼保小連携を中心とした未就学期から接続期の連携の在り方について研究を進めている。

### 公園等への町会・自治会館の建設について

日本共産党

高木 健

問 市は、公園等への町会・自治会館の建設について、関係各課で連携・協議を進めるとのことであったが進捗を何う。

答 公園等への町会・自治会館の建設については、都市公園法において、都市公園内に特定

の団体が排他独占的に占有する施設は、設置することが適切でないこととされ、近隣市にも同様の施設の設置事例はなく、建設補助金や借地料等多くの課題があることから、引き続き町会・自治会等の地縁団体を管轄する担当部署と協議をしていきたい。一方、集会所等については「公園施設」に該当するとし、設置されている事例が存在することから、そのような事例について今後、調査・研究していきたい。

### シティプロモーションについて

無所属

大橋 博

問 2019年ラグビーワールドカップ日本大会に向けた現在の取り組みについて何う。

2016年リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでは、7人制ラグビーやウイルチエアーラグビーに本市ゆかりの選手が出場したことが、ラグビー競技に対する機運の高まりにつながっている。また、市内には子どもたちのラグビーチームも活躍しており、2019年ラグビーワールドカップを契機にラグビー競技を通じた地域活性化につながる取り組みについて早急に検討していきたい。

### 声の議会だよりを「利用ください」。

松戸市障害者福祉センターでは、松戸朗読奉仕会の協力を得て、視覚障害の方を対象に、議会だよりを朗読した録音物の貸し出しをしております。詳しくは左記までお問い合わせください。

#### ●問い合わせ先

松戸市障害者福祉センター(ふれあい22内)

TEL 047(3883)7111  
住所 松戸市五香西3-7-1

「ひとり親家庭について」補足  
概ね年収360万円未満の世帯の保育料は、第1子は半額以下、第2子は無償となっています。

平成28年度決算について、7人の議員が定例会最終日に討論を行いました。ここでは、会派の討論を紹介します。

# 決算討論

## 日本共産党

平成28年度一般会計、国民健康保険、競輪、公設地方卸売市場、介護保険、後期高齢者医療に反対し、他会計の決算に賛成する。

本市の施策が市民生活を守り抜く役割を果たしてきただかという視点から審査に臨んだ。

一般会計の総務費では、平和大使の体験を生かす活動の定着を、市民交流会館の利用は一般の方を優先とし、営利優先の運営とならないことを求める。

民生費では、老人福祉施設等の整備に当たっては、

整備目標数の引き上げおよび介護人材の確保を、市民センターのバリアフリー整備に当たっては早い段階で議会や利用者へ説明をすべきと指摘する。

衛生費では、難聴予防のためにも、おたふくかぜの予防接種の周知徹底を求める。

教育費では、小学校の英語指導者や学校司書の計画的な全校配置を、施設改修は計画的更新に向け、予算の思い切った増額を求め、反対する。

特別会計の国民健康保険会計では、一般会計からの繰り入れや、基金活用による保険料の引き下げを求め、反対する。

## 公明党

平成28年度一般会計、各特別会計および各企業会計全ての決算に賛成する。

一般会計の総務費では、男女共同参画支援の取り組みとして性犯罪被害者支援、DV防止、男性の育児参加、女性の視点を取り入れた防災計画などが次期計画に反映されるよう期待する。

民生費では、妊娠前から子育て期までの悩みに対応する「親子すこやかセンター」の開設を高く評価する。また、子どもの貧困対策として子どもの未来応援検討チームを中心に関係部署が

連携し取り組むことを願う。

衛生費では、胃がん検診において30年度より、がんの早期発見や受診率向上が期待できる内視鏡検査の個別医療機関での実施に向けての準備を評価する。

土木費では、千葉県内初の子育て世代への住宅取得時の金利引き下げ協定締結等、三世帯同居等住宅支援が市外からの転入の誘因となっており高く評価する。

公設地方卸売市場事業特別会計では、南部市場の耐震化を施設所有者と協議しており、安全安心な食の提供とともに、耐震工事によるリニューアルが企業誘致や雇用創出につながることを期待し、賛成する。

## 政策実行フォーラム

平成28年度病院事業会計に反対し、一般会計、各特別会計および水道事業会計の決算に賛成する。

一般会計の総務費では、市職員の健康管理として、重点施策を担う部署と他では業務量が大きく異なり、職員の健康状態に大きく影響を与えている。適正配置を強く要望する。

民生費では、子ども・子育て政策推進事業にかかるPR動画について、費用対効果を考慮し、目標値を定め進めるよう求める。

土木費の新病院周辺整備

事業では、誰にとっても優しい新病院を目指して、音響信号機や点字ブロックの早期の整備を要望する。

災害復旧費では、市民の安心のために、より一層の公園等の除染を要望し、賛成する。

水道事業では、災害時の飲料水確保という観点から水道直結化集合住宅の実態調査とその対策について要望し、賛成する。

病院事業では、両病院とも、医療収益が当初予算から大きく乖離しており、また、第一次病院事業経営健全化計画の指標との比較でも計画値には届いていないこれらの課題が解決されていないため、反対する。

## まつど自民

平成28年度一般会計、各特別会計および各企業会計全ての決算に賛成する。

一般会計の総務費では、地域代表者制度の目的である地域活動の充実、活性化という視点を常に持ち、調査研究などの成果を共有し課題解決に活用する取り組みを期待する。

民生費では、民間保育所や小規模保育所を増やすことにより、待機児童ゼロを達成し、放課後KIDSルームを充実させ、安心して子育てをすることができ、働きやすい環境整備が図ら

れていることを評価する。

衛生費では、省エネルギー設備に関する助成を拡充し、家庭や事業所など地域一体となった温室効果ガス削減の取り組みを評価する。

教育費では、全市立小中学校の冷房化の実施は、児童生徒の学習環境の改善に資することから評価する。

国民健康保険特別会計では、保険料の収納率向上に取り組んでいるが、多額の収入未済額や不能欠損額が発生している。厳しい経済情勢ではあるが、取り組みの強化を要望し賛成する。

その他の会計についても、適切な運営がなされ、所期の目的を十分に達成していることから、賛成する。

## 市民クラブ

平成28年度一般会計、各特別会計および各企業会計全ての決算に賛成する。

成長戦略の成功と財政健全化、将来の持続可能な市政運営に不可欠である公共施設再編の視点を強く意識し審査に臨んだ。

一般会計の総務費では、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンの指定登録を受けているが、今後、費用負担を含め諸条件を整え交渉にあたるよう要望する。地域別計画検討事業における新松戸地域の基礎調査からも、定住や転入を促進するため、都市計画の用途地域の見直しを検討されたい。

民生費の健康福祉会館賃貸借契約では、公共施設再編も含め費用対効果に対する説明責任を果たすよう強く要望する。

土木費では既存建築物耐震診断・改修促進事業のRFフォーム費助成は、上限額まで満たない利用が多くなっていることから、市民が利用しやすい制度に改善し、これまで以上に木造住宅耐震化の推進を願う。

その他の会計も、全体としての取り組みはおおむね妥当と判断し賛成するが、市政運営という点で、危機感を抱いている。

平成29年松戸市議会12月定例会は、12月5日(火)から12月21日(木)まで、いずれも10時より開催する予定です。

請願・陳情は、11月24日(金)正午が提出期限です。

## 12月定例会の開催予定

期日	主な内容
12月5日(火)	招集日・本会議(議案提案理由説明)
6日(水)	本会議(一般質問)
7日(木)	(一般質問)
8日(金)	(一般質問)
11日(月)	(一般質問)
12日(火)	(一般質問・議案質疑)
14日(木)	総務財務常任委員会
15日(金)	健康福祉常任委員会
18日(月)	教育環境常任委員会
19日(火)	建設経済常任委員会
21日(木)	本会議(議案等の採決)

※このほか、随時、委員会が開催される場合があります。また、開催予定が変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

## 議会を傍聴しませんか

●問い合わせ先 市議会事務局庶務課  
TEL 047(366)7381

## 編集の窓

秋も一段と深まり、紅葉がきれいな今日この頃です。

11月23日は勤労感謝の日ですが、国民が勤労を尊び、生産を祝い、互いに感謝し合う日です。

ご家族でお互いに褒めあえたら素敵ですね。

9月の定例会では平成28年度決算審査がされており、今回の議会だよりでは、その内容も掲載しております。今後とも市民の皆様のお金を大切に使い、永く住み続けたい街まつど、安全安心の松戸市を築くために、議員一同努力をしております。

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしています。

次回発行予定は2月1日(木)です。